

貧酸素水塊速報 (2013年)

【発行】 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議
 神奈川水産技術センター 内湾底びき網研究会連合会
 【協力】 千葉県環境研究センター 東京都環境局
 第三管区海上保安本部 (独)国立環境研究所
 モニタリングポスト(海上保安庁,国土交通省 関東地方整備局)
 (今回の速報は" "の機関の観測データを使用して作成しました)

平成25年9月9日～12日観測結果

内湾底びき網研究会連合会による調査結果です。調査に参加された方はお疲れ様でした。

内湾北部は、ほとんどの海域がDO1mL/L以下と強く貧酸素化しています(図1)。また、貧酸素水塊の規模もほぼ例年並みに増えてきています(図3)。北風が吹き続けると、湾奥では青潮が起こる可能性があります。注意が必要です。

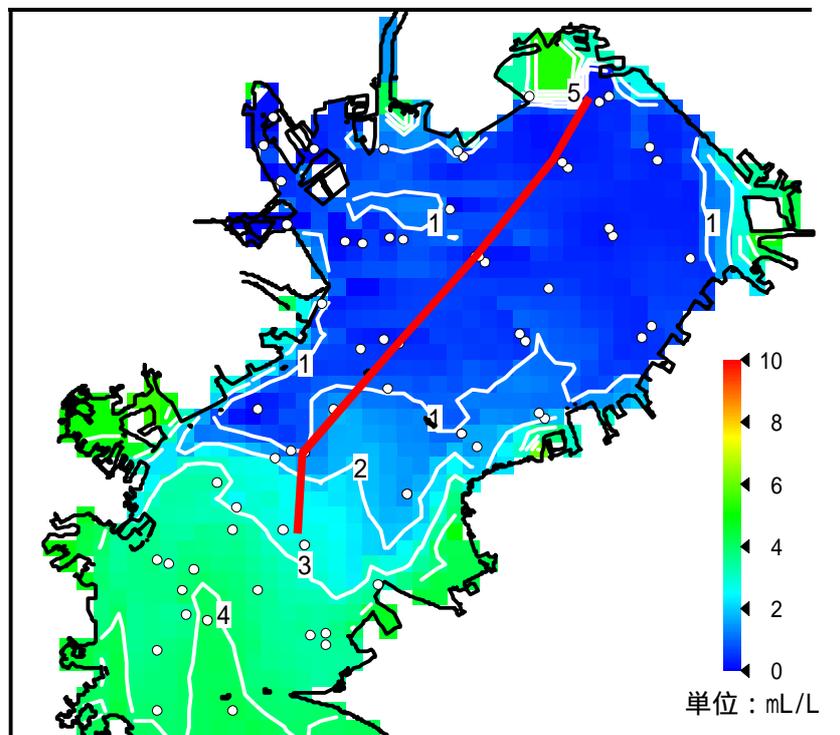


図1 底層の溶存酸素量分布(赤線は縦断ライン)

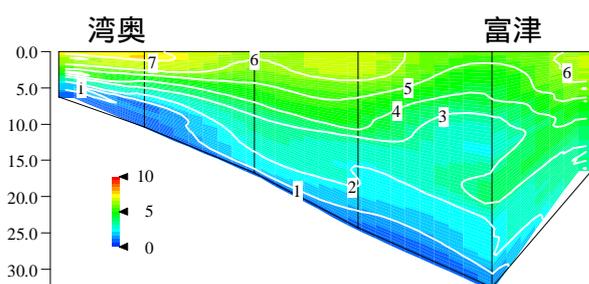


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

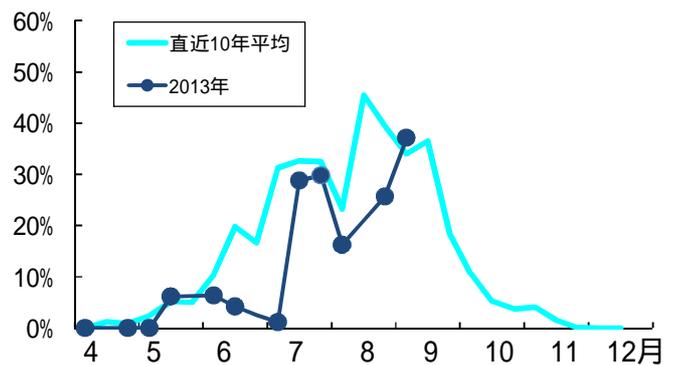


図3 貧酸素水塊の規模

(左図で貧酸素水塊(2.5mL/L以下)が占める割合)